

バドミントン梶原金



男子シングルス（車いすWH2）で金メダルを獲得して喜ぶ梶原大暉＝国立代々木競技場で5日、佐々木順一撮影

19歳 男子シングルス

MAINICHI
新毎日

9月5日(日)

2021年(令和3年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

東京
2020
+1

号外

東京パラリンピック最終日の5日、バドミントンの男子シングルス（車いすWH2）決勝があり、梶原大暉（19）が世界ランキング1位の金正俊（韓国）を破り、金メダルを獲得した。バドミントンは今大会から採用。梶原は同種目で初代王者に輝いた。中学時代に交通事故に遭い、右脚を切断した。高校1年の2017年に競技を始め、19、20年日本選手権を連覇。世界ランク6位。

 パラリンピック号外一覧は
こちらから

